

議会運営委員会  
 協議事項  
 全員協議会

令和2.12.11(金)午前10時  
 令和2.12.14(月)午前9時30分

1 定例会最終日の運営について

(1) 委員会審査の結果について

(2) 討論の通告者について

酒井豊実議員…  
 第140号議案 指定管理者の指定について(浜松市立北図書館、浜松市立都田図書館)  
 第147号議案 指定管理者の指定について(浜松市立南図書館ほか2施設)  
 の2件に対する反対討論

(3) 市長提出追加事件について

選第8号 浜松市人事委員会委員選任について  
 諮第2号 人権擁護委員候補者推薦について

(4) 議会提出事件について

発議案第16号 民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の継続等を求める意見書について  
 発議案第17号 外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書について  
 発議案第18号 建設発生土に対する適切な対応を求める意見書について  
 発議案第19号 中小企業の円滑な事業承継の実現に向けた支援策の強化を求める意見書について  
 発議案第20号 災害を受けた中山間地域の生活維持に関する対策の強化を求める意見書について  
 発議案第21号 犯罪被害者支援の充実を求める意見書について

(5) 議事日程・議事の順序について(別紙)

2 人事案件について

(1) 浜松市人事委員会委員(3人中1人)

現任者	任期	後任者	任期
多和田 洋二	平成29. 1. 10～ 令和3. 1. 9		令和3. 1. 10～ 令和7. 1. 9

(3) 人権擁護委員候補者(61人中2人)

現任者	任期	後任者	任期
松山 正寛	平成30. 4. 1～ 令和3. 3. 31		令和3. 4. 1～ 令和6. 3. 31
山田 悟央	平成30. 4. 1～ 令和3. 3. 31		令和3. 4. 1～ 令和6. 3. 31

### 3 2月定例会のスケジュール等について

#### (1) 2月定例会のスケジュールについて（別紙）

#### (2) 質問について

##### ア 質問者の数

	代表質問	一般質問
自由民主党浜松	1人	5人
市民クラブ	1人	—
公明党	—	1人
日本共産党浜松市議団	1人	—
市民サポート浜松	—	1人
	3人	7人

##### イ 質問日別の人数

	代表質問	一般質問
3月10日（水）	3人	—
3月11日（木）	—	4人
3月12日（金）	—	3人
	3人	7人

##### ウ 質問通告期限 …… 3月2日（火）正午

##### エ 発言順序

	代表質問	一般質問
1 日 目	1 自由民主党浜松 2 市民クラブ 3 日本共産党浜松市議団	
2 日 目		1 公明党 2 3 4
3 日 目		5 6 7

### 4 本会議における発言訂正の申出について（議運のみ）

令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会総務委員会  
委員長 松本 康夫

## 委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

### 記

1 委員会開会の月日 12月3日

### 2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第113号議案	令和2年度浜松市一般会計補正予算（第7号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第1項 第2項中 歳入予算中 第23款 繰越金 歳出予算中 第2款 総務費中 第1項 総務管理費中 第8目 アセットマネジメント推進費 第12項 徴税費 第3条（債務負担行為の補正）中 市議会だより発行事業費 広報はままつ発行事業費 ラジオ・テレビ番組制作及び放送事業費 ケーブルテレビ広報番組制作業務委託費 文書送達業務委託費 本庁舎守衛業務委託費 本庁舎等清掃業務委託費 本庁舎本館議場照明更新事業費 ICT調達支援業務委託費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	クラウド基盤運用管理業務委託費 住民情報システムクラウドサービス関連事業費 市税の口座振替、還付振込及び領収済通知書入力 データ作成業務委託費 和地協働センター附設体育館他8施設公共建築物 長寿命化推進事業費 引佐多目的研修センターユニバーサルデザイン化 整備事業費 第4条（地方債の補正）		
第123号議案	当せん金付証券の発売について	原案可決	
第145号議案	浜松市職員の給与に関する条例の一部改正について	同	

令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会厚生保健委員会  
委員長 平野 岳子

## 委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

### 記

1 委員会開会の月日 12月3日

### 2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第113号議案	令和2年度浜松市一般会計補正予算（第7号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第3目 衛生費県補助金 歳出予算中 第3款 民生費 第4款 衛生費 第2条（繰越明許費）中 障害福祉システム事業 第3条（債務負担行為の補正）中 国民年金システム改修業務委託費 障がい者基幹相談支援等業務委託費 子育て情報ポータルサイト管理運営事業費 児童福祉システムソフトウェア等リース料 一時保護所給食調理業務委託費 児童虐待等休日夜間電話対応業務委託費 保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	社会福祉法人等利用者負担軽減確認証等作成及び 封入封緘業務委託費 雄踏幼稚園非常用発電機更新工事費		
第114号議案	令和2年度浜松市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)	原案可決	
第115号議案	令和2年度浜松市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	同	
第116号議案	令和2年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計補 正予算(第1号)	同	
第119号議案	令和2年度浜松市病院事業会計補正予算(第4号)	同	
第135号議案	指定管理者の指定について(浜松市福祉交流セン ター)	同	
第136号議案	指定管理者の指定について(浜松医療センター)	同	

令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会環境経済委員会  
委員長 遠山 将吾

### 委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

#### 記

1 委員会開会の月日 12月3日

#### 2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第113号議案	令和2年度浜松市一般会計補正予算（第7号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第4目 農林水産業費県補助金 歳出予算中 第5款 労働費 第6款 農林水産業費 第7款 商工費 第2条（繰越明許費）中 森林管理事業（森林認証推進事業） 林道施設災害復旧事業（国庫補助事業） 第3条（債務負担行為の補正）中 東部衛生工場運転管理業務委託費 みどりのリサイクル推進業務委託費 清掃事業用重金属固定剤購入経費 収集びん選別業務委託費 平和破砕処理センター破砕物運搬業務委託費 新卒者向けUIJターン就職促進業務委託費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	はままつトライアルオフィス運営業務委託費 ビーチ・マリンフェス開催業務委託費 林道白倉山線災害復旧工事費 林道天竜川線（1号箇所）災害復旧工事費		
第117号議案	令和2年度浜松市と畜場・市場事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
第118号議案	令和2年度浜松市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）	同	
第137号議案	指定管理者の指定について（浜松市総合産業展示館）	同	
第138号議案	指定管理者の指定について（浜松市国民宿舎奥浜名湖）	同	



令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会建設消防委員会  
委員長 倉田 清一

## 委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

### 記

1 委員会開会の月日 12月3日

### 2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第113号議案	令和2年度浜松市一般会計補正予算（第7号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第25款 市債 歳出予算中 第8款 土木費 第11款 災害復旧費 第2条（繰越明許費） 〔協働センター等管理運営事業 障害福祉システム事業 森林管理事業（森林認証推進事業） 林道施設災害復旧事業（国庫補助事業）〕を除く 第3条（債務負担行為の補正）中 交通安全施設整備・修繕事業費（国交付金事業） 交通安全施設整備・修繕事業費（単独事業） 道路新設改良事業費（単独事業） 国道257号（金指西）道路改良工事費 市道有玉南初生線バイパス道路改良工事費 国道152号（池島・大原区間）道路改良工事費 舗装長寿命化修繕事業費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	橋りょう長寿命化修繕設計業務委託費 国道257号追分橋他5橋橋りょう定期点検業務委託費 県道磐田細江線天竜川橋橋りょう修繕工事費 国道362号本坂トンネル照明設備更新工事費 道路維持修繕事業費（単独事業） 道路構造物点検データ入力業務委託費 道路防災事業費 河川改良事業費（単独事業） 準用河川老ヶ谷川維持修繕工事費 西美蘭都市下水路工事費 万斛庄屋公園整備工事費負担金 消防ヘリコプター操縦士養成事業費負担金 西消防署庄内出張所指令管制システム構築工事費 消防ヘリコプター定期耐空証明検査費		
第120号議案	令和2年度浜松市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	
第121号議案	令和2年度浜松市下水道事業会計補正予算（第2号）	同	
第125号議案	工事請負契約の一部変更について（(国)473号(仮称)新々原田橋左岸栈道橋工事）	同	
第139号議案	指定管理者の指定について（舘山寺総合公園）	同	

令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会市民文教委員会  
委員長 北野谷 富子

## 委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

### 記

1 委員会開会の月日 12月3日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第113号議案	令和2年度浜松市一般会計補正予算（第7号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳出予算中 第2款 総務費中 第1項 総務管理費中 第16目 市民協働推進費 第10款 教育費 第2条（繰越明許費）中 協働センター等管理運営事業 第3条（債務負担行為の補正）中 DV相談支援センター電話相談業務委託費 浜松山里いきいき応援隊活動事業費 市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金 遠州灘海浜公園江之島地区整備基本設計業務委託費 美術館企画展開催事業費負担金 秋野不矩美術館特別展開催業務委託費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	天竜斎場他3斎場火葬業務委託費（天竜斎場、三ヶ日斎場、春野斎場、佐久間・水窪斎場） 通園・通学バス運行业務委託費 外国人子供教育支援推進業務委託費 学校ネットパトロール等調査業務委託費 いじめ電話相談夜間休日対応業務委託費 校外適応指導教室運營業務委託費 コピー用紙購入経費 給食用LPガス購入経費 船越小学校体育器具庫等改築事業費 神久呂小学校既存施設解体移設事業費 神久呂小学校仮設校舎リース料 神久呂小学校北校舎長寿命化改修工事設計業務委託費		
第122号議案	浜松市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決	
第124号議案	浜松市立小中学校空調設備整備事業に関する契約の一部変更について	同	
第126号議案	物品購入契約締結について（追認）（小学校教師用指導書）	同	
第127号議案	指定管理者の指定について（浜松市茶室）	同	
第128号議案	指定管理者の指定について（浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター）	同	
第129号議案	指定管理者の指定について（浜松市天竜体育館ほか3施設）	同	
第130号議案	指定管理者の指定について（浜松市舞阪総合体育館、浜松市舞阪乙女園グラウンド）	同	
第131号議案	指定管理者の指定について（浜松市水窪総合体育館）	同	
第132号議案	指定管理者の指定について（浜松市天竜B&G海洋センター）	同	
第133号議案	指定管理者の指定について（浜松市雄踏文化センター）	同	
第134号議案	指定管理者の指定について（浜松市立賀茂真淵記念館）	同	
第140号議案	指定管理者の指定について（浜松市立北図書館、浜松市立都田図書館）	同	
第146号議案	浜松市教育職員の給与に関する条例の一部改正について	同	
第147号議案	指定管理者の指定について（浜松市立南図書館ほか2施設）	同	

令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木育男様

浜松市議会厚生保健委員会  
委員長 平野岳子

### 請願審査結果報告書

本委員会に付託された請願について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第131条第1項の規定により報告します。

#### 記

- 1 委員会開会の月日 12月3日
- 2 事件番号及び件名  
請願第1号 安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願
- 3 審査結果  
不採択とすべきもの
- 4 委員会の意見  
(多数意見)
  - ・国民健康保険制度は構造的に事業主負担がなく、受益者負担で成り立っている制度である以上、保険料引下げについては慎重であるべきと考える。
  - ・子供の均等割の減額については、財政運営の責任主体である県の運営方針で、県が国に負担を要請しているため、本市も県に合わせて対応していくべきである。
  - ・減免制度については、昨年4月から休業やけがに関しても適用とするなど範囲を広げており、新型コロナウイルス感染症の影響についても減免申請期限の特例を実施していることから、受けやすくなっていると判断できる。
  - ・そもそも仕組みが異なる保険制度の保険料を同率とするのは難しく、また、広域化により、本市だけでは解決できない課題があることから、国が抜本的な改革をしていくべきと考える。

以上の理由などから、本請願には反対である。

#### (少数意見)

- ・独自の条例もしくは要綱に基づいて、子供の均等割の減額等について手厚く対応している自治体もある。
- ・中小業者の営業と暮らしを守るための国民健康保険制度を、自治体と国が協力して支えていく必要があることから、本請願について議会はしっかりと受け止めるべきである。

以上の理由などから、本請願には賛成である。

令和2年12月3日

浜松市議会議長 鈴木育男様

浜松市議会市民文教委員会  
委員長 北野谷 富子

### 請願審査結果報告書

本委員会に付託された請願について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第131条第1項の規定により報告します。

#### 記

- 1 委員会開会の月日 12月3日
- 2 事件番号及び件名  
請願第2号 子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
- 3 審査結果  
不採択とすべきもの
- 4 委員会の意見
  - ・全小・中学校に発達支援学級を、また中学校区ごとに通級指導教室を設置することについては、学校ごとに異なる必要度に応じて毎年計画的に設置中であり、市内小・中学校で一斉に設置するには、財源の確保が課題で困難を伴うものである。
  - ・学校における感染症対策については、国の補正予算等を活用し、国と同じ方向性で各学校の実情に合わせて実施している。
  - ・全学年での30人学級の実施については、小学校3年生まで実施している本市は、他の市町と比べても進んでいる状況であり、限られた予算の中で、優先順位やバランスを見ながら進めていくべきである。
  - ・生活困窮家庭に対する保護者負担の軽減については、生活保護制度や一人親家庭への支援などの福祉的支援策も含めた総合的な視点が必要である。

以上の理由などから、本請願には反対である。

民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の  
継続等を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のと  
おり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

アスベストによる健康被害の重大性に鑑み、調査及び除去等工事費補助の継  
続とともに、民間建築物のアスベスト撤去を促進する施策の検討を求めるため、  
本意見書を提出する。

民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の  
継続等を求める意見書

建築物に使用されている吹きつけアスベスト等は、経年劣化や損傷などによって飛散し、建物利用者が飛散したアスベストを吸い込むことによって肺がんや中皮腫等の健康被害につながるおそれがあると言われている。そして、アスベストの大半は建材に使用されていたが、平成18年の労働安全衛生法施行令の改正により製造や使用等が全面禁止され、同年の建築基準法の改正で、新築時の吹きつけアスベスト等の使用を禁止するとともに、既存建築物の増改築、大規模修繕や模様替え時に吹付アスベスト等の除去等の対策を行うことが義務づけられた。

国の推計によると、昭和31年から平成18年までの間に建築された民間建築物にアスベストが使用されている可能性があり、令和10年前後に解体のピークが訪れるとされることから、国は、民間建築物におけるアスベスト調査及び除去、封じ込め等の工事に対する補助（以下「調査及び除去等工事費補助」という。）を行ってきたが、現在の調査及び除去等工事費補助は令和2年度末で終了となっている。

一方、平成31年12月の国の調査結果によれば、昭和31年から平成元年までに施工されたおおむね1000平方メートル以上の民間建築物は約26万2000棟で、そのうち約2万棟についてはアスベストに係る安全性が確認されていない。また、市内に300平方メートル以上の対象建築物は令和2年9月14日時点で8207棟あり、そのうち397棟の安全性が確認されていない状況である。

このような状況において、令和2年度末で調査及び除去等工事費補助が終了すると、アスベストに係る安全性が確認されないまま放置される民間建築物が生じるおそれがあり、このような民間建築物が老朽化し、または解体等されれば、アスベストの飛散によって作業員や周辺住民に健康被害を及ぼすことが懸念される。

よって、国においては、アスベストによる健康被害の重大性に鑑み、調査及び除去等工事費補助を継続するとともに、民間建築物のアスベスト撤去を促進する施策を検討するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月14日

浜松市議会議員 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
財務大臣	様	厚生労働大臣	様
国土交通大臣	様		



外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者 浜松市議会議員 落合勝二

同 丸英之

同 遠山将吾

同 稲葉大輔

同 平野岳子

同 松本康夫

同 戸田誠

同 高林修

同 平間良明

同 渥美誠

提案理由

我が国の安全保障と大切な資産である国土を保全する観点から、外国資本による土地の取引に関する規制や、土地の管理体制を構築するための法整備を早急に図ることを求めるため、本意見書を提出する。

## 外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書

我が国の大切な資産である土地の売買に関して、外国人や外国法人が何の制限もなく日本人と同様に土地を所有できることとなっている。近隣のアジア諸国では、地域を限定したり事前許可制としたりするなどの制限を課している国もある。

令和2年5月に林野庁が出した報道発表資料「外国資本による森林買収に関する調査の結果について」によると、国内各地で外国資本等による土地取得の事例が数多く確認され、その利用目的が不明・未定でも売買されている状況であることが示されている。さらに、森林法で守られているはずの森林が宮城県をはじめとして三重県、北海道に続き静岡県でも自治体に無届けで伐採されており、そのような中、伐採後に土砂災害が起こった箇所もあると報道されている。

本市は、全国2位の面積を有し、自然豊かな森林は木材・水資源の確保、土砂災害の防止にも有効な資源となっている。また、航空自衛隊浜松基地周辺に外国人または外国資本が所有する土地はどのくらいあるのか、また、所有の目的についても把握できていない状態である。

我が国では、1925年に公布された外国人土地法が、外国人に対する土地の所有の規制に関する法律として存在するが、戦後一度もこの法律に基づく土地の指定や売買の規制が行われたことはない。また、同法が相互主義を採用しているなど、今日における国際的な経済活動の実情には適さない状況となっている。

よって、国においては我が国の安全保障と大切な資産である国土を保全する観点から、外国資本による土地の取引に関する規制や、土地の管理体制を構築するための法整備を早急に図るよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月14日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
農林水産大臣	様	国土交通大臣	様

建設発生土に対する適切な対応を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

建設発生土の不適切な処理が後を絶たない状況に鑑み、総務省の調査結果をもとに建設発生土に対して適切に対応することを求めるため、本意見書を提出する。

## 建設発生土に対する適切な対応を求める意見書

主に建設工事に伴い発生する土砂（以下、建設発生土という。）は、発生現場内や他の建設工事等において有効に利用されている一方で、一部において山林等への投棄など不適切な処理が行われ、土砂崩れ、粉じんの飛散、生態系の破壊などの社会問題となっており、広大な中山間地域を持つ本市においても山林等へ建設発生土が投棄される懸念がある。加えて、土地所有者が建設発生土処分業者から話を持ちかけられて安易に土地を貸してしまう懸念があり、田を畑にするとの名目で多量の土が投入され困っている事例もある。

そもそも建設発生土は自然物であり、有用物としての利用可能性があることから、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の対象外となっている。そのため排出者が明確な責任を負わないことから、排出から処分に至るフローが管理されることなく、山林等に安易に埋め立てられてきた時代があった。その後、森林法や砂防法などの法令により、土地の形質変更について規制が行われ、国等が行う公共事業では指定処分が徹底されているものの、一部の地方公共団体においてはいまだに自由処分を行っており、発注者が知らないうちに悪質な受入れ地に搬入されている可能性が否定できない場合もある。建設発生土の不適切な処理は既存法では十分な対応ができないため、問題が生じた地方自治体は土砂条例や残土条例と言われる条例や要綱を制定して対応してきたが、それでも建設発生土の不法投棄は後を絶たない状況にある。

総務省は建設発生土の不適正処理事案の発生状況や対応状況等の現状を明らかにするとともに、建設発生土の適正処理や有効利用を推進していくための課題を整理し、関係行政の改善に資するための調査を本年1月から開始した。

よって、国においては、総務省の調査結果をもとに建設発生土に対して適切に対応するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月14日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
総務大臣	様	国土交通大臣	様

中小企業の円滑な事業承継の実現に向けた支援策の  
強化を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のと  
おり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

中小企業が新型コロナウイルス感染症の影響で日々の事業活動に追われる中  
で、事業承継にさらなる遅れを生じさせないよう、必要な措置を講ずることを  
求めるため、本意見書を提出する。

## 中小企業の円滑な事業承継の実現に向けた支援策の強化を求める意見書

近年、経営者の高齢化、後継者不在により黒字経営でも廃業する事業所が増加し、承継されるべき技術・知識や雇用が途絶える傾向にある。

本市においても、近年のこうした状況を改善するため、市内の中小企業に対し、支援機関と連携した事業承継に関する初期の相談支援事業を実施しているが、中小企業経営者の高齢化が進む一方で、親族や従業員など具体的な後継者が決まっていない等、事業継続についての準備が進んでいない現状がある。

市内の中小企業には、海外進出を進めている事業所が多くあるが、事業承継税制では、株式のうち外国子会社相当分が対象に含まれないことから、事業承継税制の対象となる株式の金額が小さくなり、制度が活用しづらい一因となっている。

本年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、我が国の経済が大きな打撃を受け、混乱が生じており、今後、事業承継がなされずに廃業する事業所のさらなる増加が予想される。

中小企業には、ウィズコロナ期において、自社の業務プロセスの抜本的な見直しや、新製品・新サービスの開発、事業ドメインの再構築など新しい取組を進め、地域産業に欠かすことができない技術と価値ある事業を円滑に次代につなぐことが求められている。

よって、国においては、中小企業が新型コロナウイルス感染症の影響で日々の事業活動に追われる中で、事業承継にさらなる遅れを生じさせないために、下記の事項について必要な措置を講ずるよう強く要望する。

### 記

- 1 事業承継税制の認知度向上に向けた周知を強化すること。
- 2 事業承継税制の適用対象について、後継者に係る役員就任要件を緩和すること。
- 3 外国子会社株式を事業承継税制の適用対象とすること。
- 4 事業の成長を目的とした第三者承継を後押しする税制措置の創設など、第三者承継を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月14日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
財務大臣	様	経済産業大臣	様

災害を受けた中山間地域の生活維持に関する対策の強化を  
求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のと  
おり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

激甚化・頻発化する自然災害によって、道路のり面崩落などにより日常生活  
の中で長距離の迂回を強いられる住民の負担軽減に向けた支援に関わる、地方  
自治体の財政負担軽減として必要な措置を講ずることを求めるため、本意見書  
を提出する。

## 災害を受けた中山間地域の生活維持に関する対策の強化を求める意見書

近年、気候変動の影響もあり、全国各地で大規模な地震や記録的な集中豪雨等による甚大な被害が相次ぎ、「数十年に一度」や「想定外」と言われる大規模な自然災害が懸念されている。

このため、国においては「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を決定し、地方もこれを活用することで、特に緊急に実施すべき対策を集中的に進めることができているが、激甚化・頻発化する自然災害から国民の生命・財産を守り、安全・安心を確保するためには、防災・減災対策のさらなる強化は不可欠である。

本市は、日本で2番目に広い市域と、天竜川をはじめとした長大な河川等を有し、市域の約7割弱が脆弱な地質から成る中山間地であるため、洪水や土砂災害等の自然災害リスクが非常に高く、豪雨等による道路崩壊が数多く発生していることから、河川改修や土砂災害対策などが強く望まれている。

特に、本年10月に発生した天竜区龍山町における道路のり面の崩落では、迂回路として約60kmに及ぶ道路区域が設定され、地域住民の時間的、経済的負担は非常に大きいものとなっている。

よって、国においては、道路のり面崩落などにより日常生活の中で長距離の迂回を強いられる住民の負担軽減に向けた支援に関わる、地方自治体の財政負担軽減のための必要な措置を講ずるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月14日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
財務大臣	様	国土交通大臣	様
国土強靱化担当大臣	様		



犯罪被害者支援の充実を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

犯罪被害者の多種多様な要請に応えられるよう、犯罪被害者支援の充実を図ることを求めるため、本意見書を提出する。

## 犯罪被害者支援の充実を求める意見書

2004年に犯罪被害者等基本法が成立し、犯罪被害者等は個人の尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい処遇を保障される権利を有することが宣言され、犯罪被害者支援施策は一定の前進を果たした。しかしながら、犯罪被害者の多種多様な要請に応えられるだけの整備は、いまだ十分になされているとは言い難い。

例えば、被害直後から公費によって弁護士の支援を受ける制度や、国による損害の補償制度といった、財政支援を必要とする施策はいまだに実現されていない。

また、犯罪被害者支援条例の制定や、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの設立といった施策も、地域によって大きな格差を残しており、国は、犯罪被害者の権利に対応して、たゆまず支援施策の充実を進めていく責務を負っている。

よって、国においては、犯罪被害者支援の充実を図るため下記の事項を実施するよう強く要望する。

### 記

- 1 犯罪被害者が民事訴訟等を通じて迅速かつ確実に損害賠償を受けられるよう、損害回復の実効性を確保するための必要な措置を講じること。
- 2 犯罪被害者等補償法を制定して、犯罪被害者に対する経済的支援を充実させるとともに、手続的な負担を軽減する施策を講じること。
- 3 犯罪被害者の誰もが、事件発生直後から弁護士による法的支援を受けられるよう、公費による被害者支援弁護士制度を創設すること。
- 4 性犯罪・性暴力被害者のための病院拠点型ワンストップ支援センターが、各都道府県に最低1か所は設立されるよう、人的・財政的支援を行うこと。
- 5 地方公共団体の責務として、地域の状況に応じた犯罪被害者支援施策を実施するための犯罪被害者支援条例が制定されるよう支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月14日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
法務大臣	様	財務大臣	様
厚生労働大臣	様		

## 議 事 日 程 (第 2 2 号)

令和2年12月14日(月)午前10時開議

- |     |             |   |
|-----|-------------|---|
| 第 1 | 会議録署名議員指名   |   |
| 第 2 | 第 113 号 議 案 | 令和2年度浜松市一般会計補正予算(第7号)                             |
| 第 3 | 第 114 号 議 案 | 令和2年度浜松市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)                     |
| 第 4 | 第 115 号 議 案 | 令和2年度浜松市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)                       |
| 第 5 | 第 116 号 議 案 | 令和2年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)                    |
| 第 6 | 第 117 号 議 案 | 令和2年度浜松市と畜場・市場事業特別会計補正予算(第1号)                     |
| 第 7 | 第 118 号 議 案 | 令和2年度浜松市中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)                     |
| 第 8 | 第 119 号 議 案 | 令和2年度浜松市病院事業会計補正予算(第4号)                           |
| 第 9 | 第 120 号 議 案 | 令和2年度浜松市水道事業会計補正予算(第1号)                           |
| 第10 | 第 121 号 議 案 | 令和2年度浜松市下水道事業会計補正予算(第2号)                          |
| 第11 | 第 122 号 議 案 | 浜松市過疎地域自立促進計画の変更について                              |
| 第12 | 第 123 号 議 案 | 当せん金付証券の発売について                                    |
| 第13 | 第 124 号 議 案 | 浜松市立小中学校空調設備整備事業に関する契約の一部変更について                   |
| 第14 | 第 125 号 議 案 | 工事請負契約の一部変更について<br>( (国) 473 号 (仮称) 新々原田橋左岸栈道橋工事) |
| 第15 | 第 126 号 議 案 | 物品購入契約締結について(追認)<br>(小学校教師用指導書)                   |
| 第16 | 第 127 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市茶室)                           |
| 第17 | 第 128 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター)          |
| 第18 | 第 129 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市天竜体育館ほか3施設)                   |
| 第19 | 第 130 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市舞阪総合体育館、浜松市舞阪乙女園グラウンド)        |
| 第20 | 第 131 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市水窪総合体育館)                      |
| 第21 | 第 132 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市天竜B&G海洋センター)                  |
| 第22 | 第 133 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市雄踏文化センター)                     |
| 第23 | 第 134 号 議 案 | 指定管理者の指定について<br>(浜松市立賀茂真淵記念館)                     |

第24	第135号議案	指定管理者の指定について (浜松市福祉交流センター)
第25	第136号議案	指定管理者の指定について (浜松医療センター)
第26	第137号議案	指定管理者の指定について (浜松市総合産業展示館)
第27	第138号議案	指定管理者の指定について (浜松市国民宿舎奥浜名湖)
第28	第139号議案	指定管理者の指定について (舘山寺総合公園)
第29	第140号議案	指定管理者の指定について (浜松市立北図書館、浜松市立都田図書館)
第30	第145号議案	浜松市職員の給与に関する条例の一部改正について
第31	第146号議案	浜松市教育職員の給与に関する条例の一部改正について
第32	第147号議案	指定管理者の指定について (浜松市立南図書館ほか2施設)
第33	請願第1号	安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願
第34	請願第2号	子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
第35	選第8号	浜松市人事委員会委員選任について
第36	諮第2号	人権擁護委員候補者推薦について
第37	発議案第16号	民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の継続等を求める意見書について
第38	発議案第17号	外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書について
第39	発議案第18号	建設発生土に対する適切な対応を求める意見書について
第40	発議案第19号	中小企業の円滑な事業承継の実現に向けた支援策の強化を求める意見書について
第41	発議案第20号	災害を受けた中山間地域の生活維持に関する対策の強化を求める意見書について
第42	発議案第21号	犯罪被害者支援の充実を求める意見書について

# 議 事 の 順 序 (第6日)

令和2年12月14日(月) 午前10時開議

1 開 議 の 宣 告

2 会議録署名議員指名

3 議 題 の 宣 告……

{	自 日程第 2 第113号議案	33件
}	至 日程第34 請願第2号	

(1) 委員長報告……

{	(1) 総務委員長
}	(2) 厚生保健委員長
{	(3) 環境経済委員長
}	(4) 建設消防委員長
{	(5) 市民文教委員長

(2) 委員長報告に対する質疑

(3) 討 論

(4) 採 決……別紙のとおり

4 選 第 8 号 上 程……日程第35 (人事委員会委員選任)

(1) 説 明

(2) 質 疑

(3) 委員会付託省略

(討 論)

(4) 採 決

5 諮 第 2 号 上 程……日程第36 (人権擁護委員候補者推薦)

(1) 説 明

(2) 質 疑

(3) 委員会付託省略

(討 論)

(4) 採 決

6 発議案第16号から発議案第21号まで上程

自 日程第37 (民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の継続等を求める意見書)

至 日程第42 (犯罪被害者支援の充実を求める意見書)

(1) 議事手続省略

(2) 採 決……簡易採決

7 閉 会 の 宣 告

## 採 決 の 順 序

日程第2 第113号議案から日程第34 請願第2号に至る33件の採決について

令和2年12月14日(月) 午前10時開議

- |     |         |         |           |
|-----|---------|---------|-----------|
| (1) | 自 日程第 2 | 第113号議案 | 27件……簡易採決 |
|     | 至 日程第28 | 第139号議案 |           |
| (2) | 日程第29   | 第140号議案 | 1件……起立採決  |
| (3) | 日程第30   | 第145号議案 | 1件……起立採決  |
| (4) | 日程第31   | 第146号議案 | 1件……起立採決  |
| (5) | 日程第32   | 第147号議案 | 1件……起立採決  |
| (6) | 日程第33   | 請願第1号   | 1件……起立採決  |
| (7) | 日程第34   | 請願第2号   | 1件……起立採決  |

# 日程表（案）

（ 自 2月19日（金） の34日間  
会期 至 3月24日（水） ）

令和3年2月定例会

月 日	曜日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
2月4日	木	総務委員 厚生保健委員 環境経済委員 建設消防委員 市民文教委員	午前10時	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	各種報告事項等	
5日	金					
6日	（土）					
7日	（日）					
8日	月					※意見書・請願提出 期限…午後5時
9日	火					
10日	水					
11日	（木）					〔建国記念の日〕
12日	金	議 会 運 営 委 員 会 全 員 協 議 会	午前10時 午後1時30分	第1委員会室 全員協議会室	1 第1回定例会の運営について 2 その他 1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	○招集告示 ○議案配付
13日	（土）					
14日	（日）					
15日	月					
16日	火					
17日	水					
18日	木					
19日	金	本 会 議	午前10時	議 場	1 諸般の報告 2 令和2年度関係議案上程・説明・休憩 （議案説明会）質疑・委員会付託 3 その他	
20日	（土）					
21日	（日）					
22日	月	総務委員 厚生保健委員 環境経済委員 建設消防委員 市民文教委員	午前9時30分	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	令和2年度関係付託議案審査	
23日	（火）					〔天皇誕生日〕
24日	水					※令和2年度関係付託 議案討論通告期限 …正午
25日	木					
26日	金	議 会 運 営 委 員 会	午前10時	第1委員会室	1 本会議2日目の運営について 2 その他	
27日	（土）					
28日	（日）					
3月1日	月	全 員 協 議 会 本 会 議	午前9時30分 午前10時	全員協議会室 議 場	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他 1 令和2年度関係議案委員長報告・質疑・ （討論）・採決 2 令和3年度関係議案上程・施政方針・ 休憩（議案説明会）・質疑・委員会付託 3 その他	
2日	火					※質問通告期限…正午
3日	水					
4日	木					
5日	金					

月 日	曜日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
6日	(土)					
7日	(日)					
8日	月					
9日	火	議 会 運 営 委 員 会	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 本会議3日目から5日目までの運営について 2 意見書等の調整について 3 その他	
10日	水	全 員 協 議 会	午 前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午 前 10 時	議 場	代表質問	
11日	木	本 会 議	午 前 10 時	議 場	一般質問	
12日	金	本 会 議	午 前 10 時	議 場	一般質問	
13日	(土)					
14日	(日)					
15日	月	総 務 委 員 会 厚 生 保 健 委 員 会 環 境 経 済 委 員 会 建 設 消 防 委 員 会 市 民 文 教 委 員 会	午 前 9 時 30 分	第 1 委 員 会 室	令和3年度関係付託議案審査	
				第 2 委 員 会 室		
				第 3 委 員 会 室		
				第 4 委 員 会 室		
				第 5 委 員 会 室		
16日	火	総 務 委 員 会 厚 生 保 健 委 員 会 環 境 経 済 委 員 会 建 設 消 防 委 員 会 市 民 文 教 委 員 会	午 前 9 時 30 分	第 1 委 員 会 室	令和3年度関係付託議案審査	
				第 2 委 員 会 室		
				第 3 委 員 会 室		
				第 4 委 員 会 室		
				第 5 委 員 会 室		
17日	水					※令和3年度関係付託 議案討論通告期限 …午後5時
18日	木					
19日	金					
20日	(土)					[春分の日]
21日	(日)					
22日	月					
23日	火	議 会 運 営 委 員 会	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 定例会最終日の運営について 2 その他	
24日	水	全 員 協 議 会	午 前 10 時	全 員 協 議 会 室 及 び 802 会 議 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 特別委員会委員長報告 3 その他	
		本 会 議	午 後 1 時	議 場	1 令和3年度関係議案委員長報告 ・質疑・(討論)・採決 2 その他	



令和2年12月8日

浜松市議会議長 鈴木育男様

浜松市議会議員 神間郁子



## 発言訂正申出書

令和2年第5回浜松市議会定例会中、12月2日の会議における次の私の発言を訂正したいので、議長の許可を得たく会議規則第62条の規定により申し出ます。

### 記

#### 訂正すべき発言

##### (訂正前)

さらには、免許を持った人材掘り起こしのために、潜在的にいる教員免許を持った人の中で、教員免許失効で再び仕事に就くことをあきらめかけている方がいれば、本市の免許状更新講習を受けて、教育現場に戻ってもらうことも有効な手段であると考えます。

(略)

そして、通信式になって受けやすくなった本市の免許状更新講習を浜松式として、積極的に周知し、教員免許失効中の方が本市で免許状更新講習を受け、1人でも2人でもステップアップし教育現場にて活躍いただくきっかけとなればと思います。

##### (訂正後)

さらには、免許を持った人材掘り起こしのために、潜在的にいる教員免許を持った人の中で、教員免許休眠中で再び仕事に就くことをあきらめかけている方がいれば、本市の免許状更新講習を受けて、教育現場に戻ってもらうことも有効な手段であると考えます。

(略)

そして、通信式になって受けやすくなった本市の免許状更新講習を浜松式として、積極的に周知し、教員免許休眠中の方が本市で免許状更新講習を受け、1人でも2人でもステップアップし教育現場にて活躍いただくきっかけとなればと思います。